

環境月報

*Environmental Activity
Monthly Report 5.May*

5
'12 May.1~31



サンシングループ

サンシングループ環境方針



環境理念

サンシングループは、商社・開発技術・要素技術 これら3つの機能のシナジー効果を追求し、継続的な製品供給とRoHS対応製品の開発など地球環境にやさしい先進技術を通し、電機業界および社会へ貢献して参ります。とくに、地球環境保全のための諸活動を重要なCSRと認識し、継続企業としての責務を果たしつつ、将来にわたり地球環境の保全に貢献して参ります。

環境方針

1. 事業活動において、省資源化、廃棄物質の削減、環境関連物質の管理を徹底し、環境の維持・改善および環境汚染の予防をはかって参ります。
2. 環境に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスを徹底して遂行し、環境保全に貢献して参ります。
3. 各々のグループ会社および事業部において、事業活動に応じた具体的な目的・目標を設定し、数値により管理できる判りやすい環境管理システムを構築・運営して参ります。
4. 環境管理システムは、定期的な内部監査・マネージメントレビューをおこない、実態に沿った具体的な継続改善をはかって参ります。
5. この方針は文書化し、当グループのステークホルダーに対して開示をおこない、当グループの諸活動に関わるすべての人々によって一歩一歩、着実に具現化して参ります。

平成19年8月24日
サンシングループ
代表 石井宏宗

今月のグループ代表の一言

今月のグループ代表の一言



原発事故以降の流れから、今夏は関西地区で、大規模な計画停電が執り行われるようだ。

現場の稚拙な安全管理体制では、原発再稼働は当面困難であり、電力不足は深刻である。

そもそもの責任は、ずさんな管理体制を放置し、原子力村のなかで利権をむさぼりつづけた電力会社・政府・学者・マスコミにあるのだが、国民は「値上げか？再稼働か？」という差し迫る恫喝、目先のマニ教的二元論のなかでの選択を迫られている。

関西地区は、意地でも、去年の東日本のように過剰な節電をして今夏を乗り切らねばならない。

もはや節電は環境活動ではない。
国のあり方を決める、政治的活動ともいえる。

SANSHIN GROUP
代表 石井宏宗

5月号 INDEX

5月号 INDEX



- PAGE 1 ……今月の表紙
- PAGE 2 ……サンシングループ環境方針
- PAGE 3 ……今月のグループ代表の一言
- PAGE 4 ……INDEX
- PAGE 5 ……今月のトピックス

PAGE 5 …… 太陽光発電

各管理項目の今月の状況

—各項目の今月の監視測定結果詳報—

- PAGE 6 …… ECO(環境イベント)
- PAGE 7 …… 各廃棄物(SSD/本社)
- PAGE 8 …… 各廃棄物の割合(SSD/本社)
- PAGE 9 …… ペットボトルのキャップ(SSG)
使用済み切手(SSG)
- PAGE 10 …… コピー用紙使用量(SSD/本社・関西)
- PAGE 11 …… 電力使用量(SSD/本社・関西)
- PAGE 12 …… 電力使用量(SKW/朝日)(SFN)

- PAGE 13 ……各部門の活動報告・提案

PAGE 13 …… LED照明用電源の筐体設計

今月のトピックス



太陽光発電



私達は毎日の生活の中で様々なエネルギーを利用しています。そのエネルギーの源は大部分が化石燃料に依存しています。しかし今、資源の枯渇や地球環境の危機、温暖化などが大きな問題となっており、太陽の光という無尽蔵のエネルギーを活用する**太陽光発電**は、年々深刻化するエネルギー資源問題の有力な解決策の一つです。

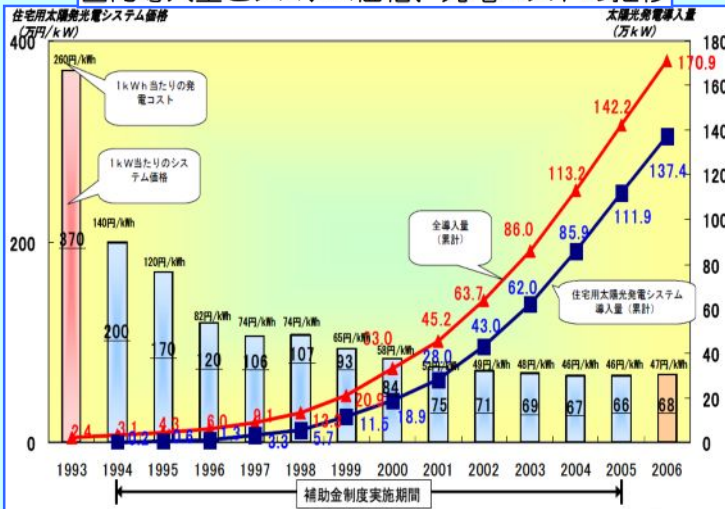
太陽光発電とは・・・「太陽電池」と呼ばれる装置を用いて、太陽の光エネルギーを直接**電気**に変換する発電方式です。



米倉山太陽光発電所(山梨県)

地球上に到達する太陽光のエネルギー量は1㎡当たり約1kW。もしも地球全体に降り注ぐ太陽エネルギーを100%変換できるとしたら、世界の年間消費エネルギーを、わずか1時間でまかなうことができるほど巨大なエネルギーであり、しかも、枯渇する心配がありません。また、クリーンであることも大きな特長。発電の際に地球温暖化の原因とされている二酸化炭素(CO2)も発電時にはまったく排出しません。エネルギー源の確保が簡単で、地球にもやさしい太陽光発電。日本は世界でトップクラスの太陽光発電技術を有する国であり、その導入量のさらなる増加が期待されています。

国内導入量とシステム価格、発電コストの推移



では実際に、地球環境に貢献でき、電気料金も節約できるという**太陽光発電**は、日本国内においてどれくらい普及しているのでしょうか。現状は、多くて**数パーセント**、つまり一桁です。普及率を阻んでいるのは、なんといってもその**導入コスト**と思われる。CO2削減や地球環境温暖化防止に貢献するものとして、いままでも国によって個人住宅への設置計画が急がれていましたが、今では集合住宅や、企業、産業方面へのアプローチもかなり進んでいます。積極的な補助金政策や太陽光発電の啓蒙活動もして、より日常生活に太陽光発電を浸透させようとしています。太陽光発電の普及が2桁になり、新築住宅や新たな公共施設、集合住宅に当然のように備え付けられる事は、実際にはそう遠くない未来にやってくる、実現可能なことかもしれません。



この度、サンシン電気(株)では、本社の屋上に**太陽光発電システム**を導入しました。これにより非常時にも電気を使用することが可能になりました。

(事務局)



サンシン電気(株)本社屋上

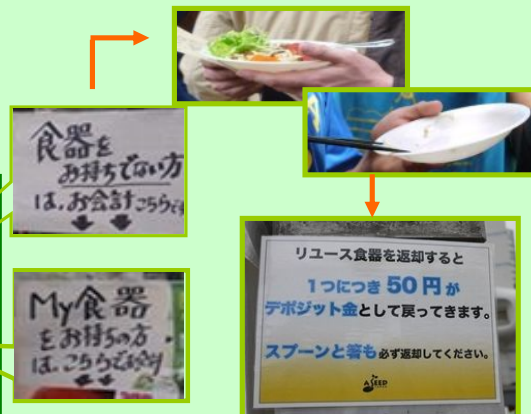
環境イベント

4月21日(土)・22日(日)に、“アースデイ東京2012”が代々木公園のけやき通りや渋谷、表参道で開催されました。会場はとても多くの人で賑わっていて、140程のブースが用意され、環境保護に関連したグッズの紹介や販売、また子供を対象にしたスタンプリナーや体験コーナーも沢山設けられていました。



けやき通りの報告です。

やはり人気があったコーナーは、“アースデイキッチン”「地産地消」「遺伝子組み換えの不使用」「旬の食材の使用」をコンセプトにして、22店のレストランが出店していました。そして、このイベントの中では、My食器を持参するか、リユース食器を使用します。



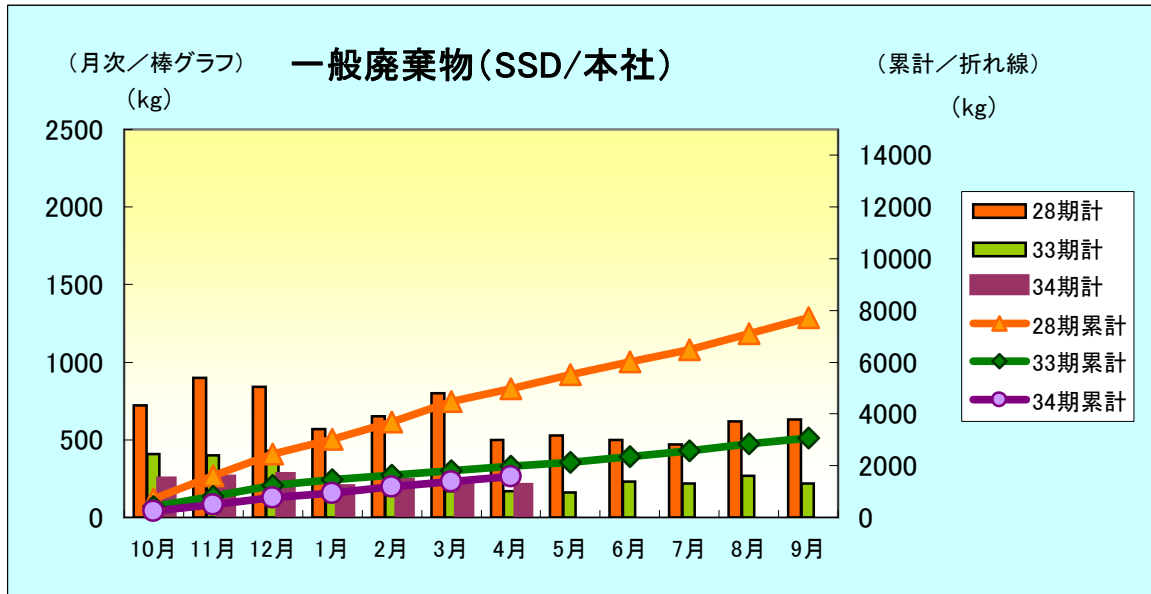
Earth Day Tokyoでのリユース食器の導入は通算で11回目となるそうです。今年は去年同様のシステムを導入し、飲食出店者から来場者へ、ご飯と一緒にリユース食器を貸し出す方法で、各飲食出店者には100円を上乗せして販売してもらい、来場者にはリユース食器返却時に50円を返金するというシステムです。つまり、1枚のリユース食器につき50円の利用料をいただくという仕組みで運営されていました。



今回の来場者数は、2日間で約11万人だったそうです。会場内は、喫煙や飲食のルールがよく守られており、また関心や知識を持ってもらうために、ゴミを捨てる際も“自分で考えて捨てる”、“解らなければスタッフが教えてくれる”という「ごみゼロステーション」がありました。会場全体的に、ほとんどゴミが落ちていない、とてもキレイなイベントでした。

今後も出来る限り「環境イベント」に出向いてご報告したいと思います。(事務局)

SSD(本社)

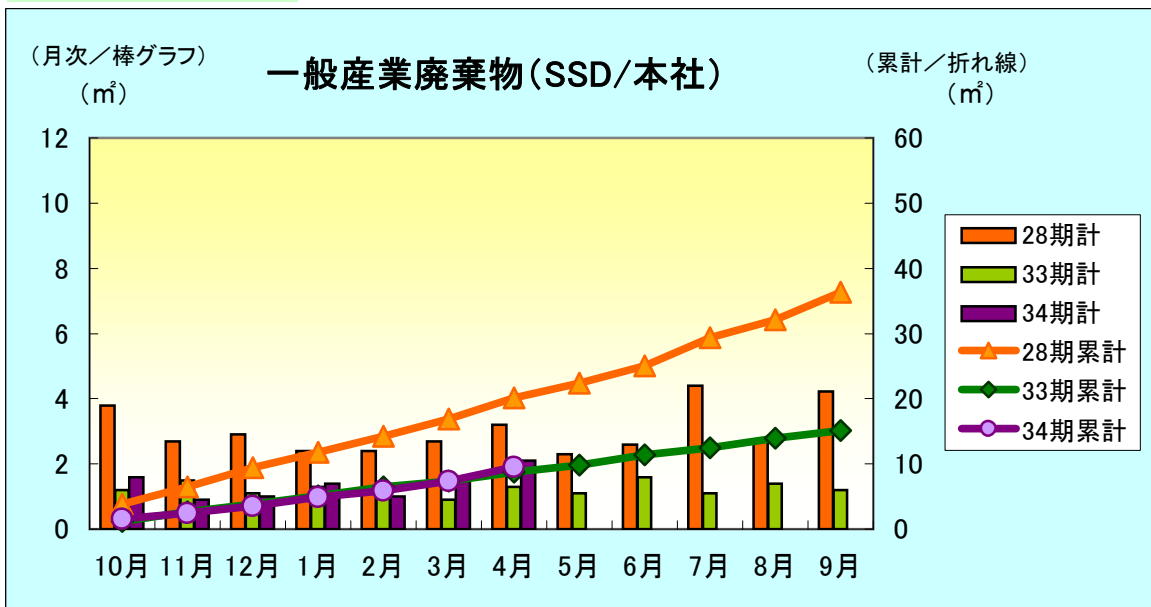


考察:

今月は前年累計比、約19%削減しています。

(事務局)

SSD(本社)



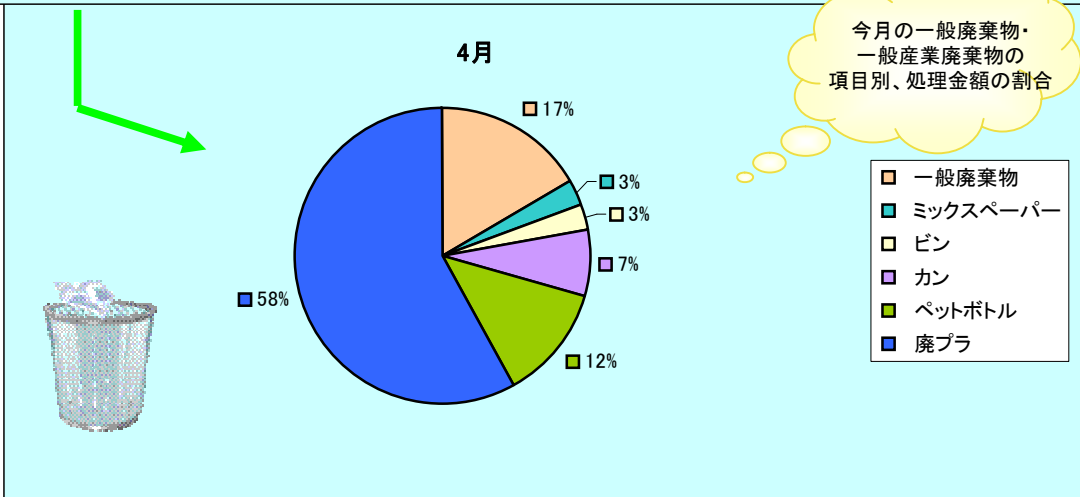
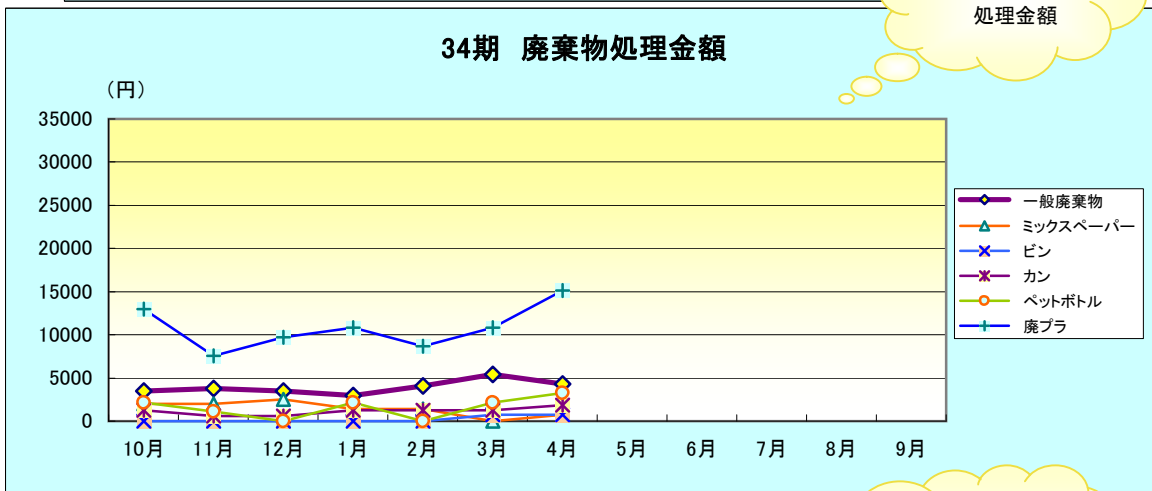
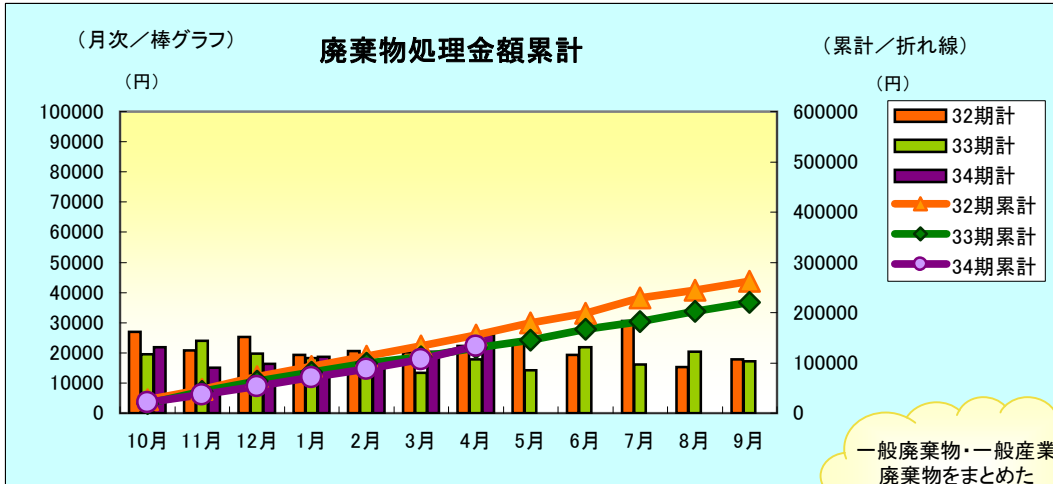
考察:

サンシン電気(本社)2Fの実験室等での出る、廃棄部品・基板などが次の価格で売却処理できます。

基板…15円/kg 部品屑…15円/kg 配線屑…20円/kg トランス…10円/kg

(事務局)

SSD(本社)



考察:

年々減少しつつあるものの、常に廃プラの割合が多くなっています。
なるべくかさばらないような廃棄方法を工夫して頂けますよう、ご協力を
よろしくお願いいたします。(*^-^)/\(^-^*)

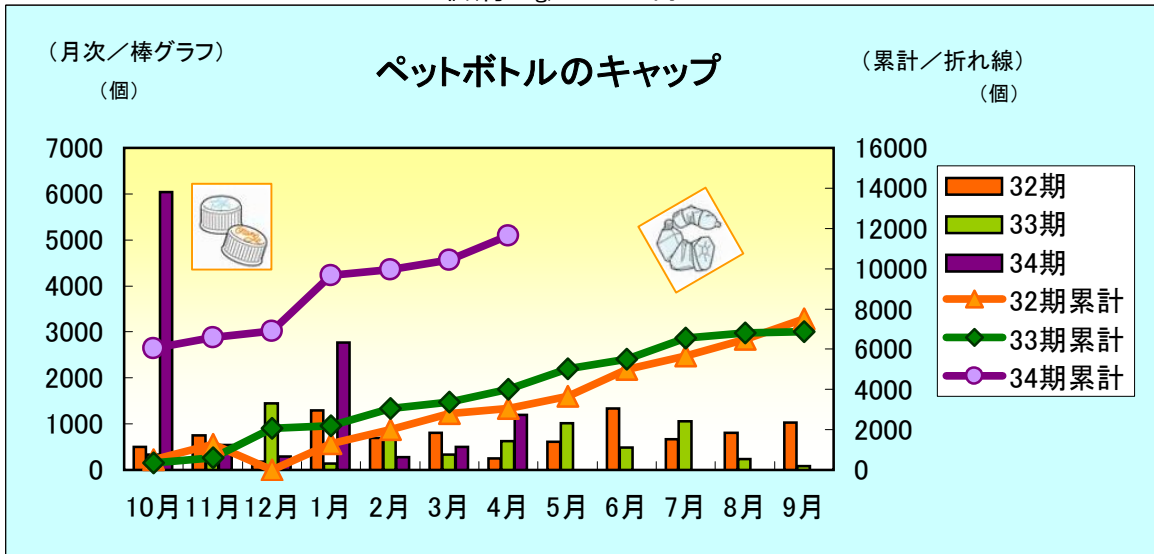
(事務局)

全社活動項目 (Part-4/7)

ペットボトルのキャップ

SSDグループ全社

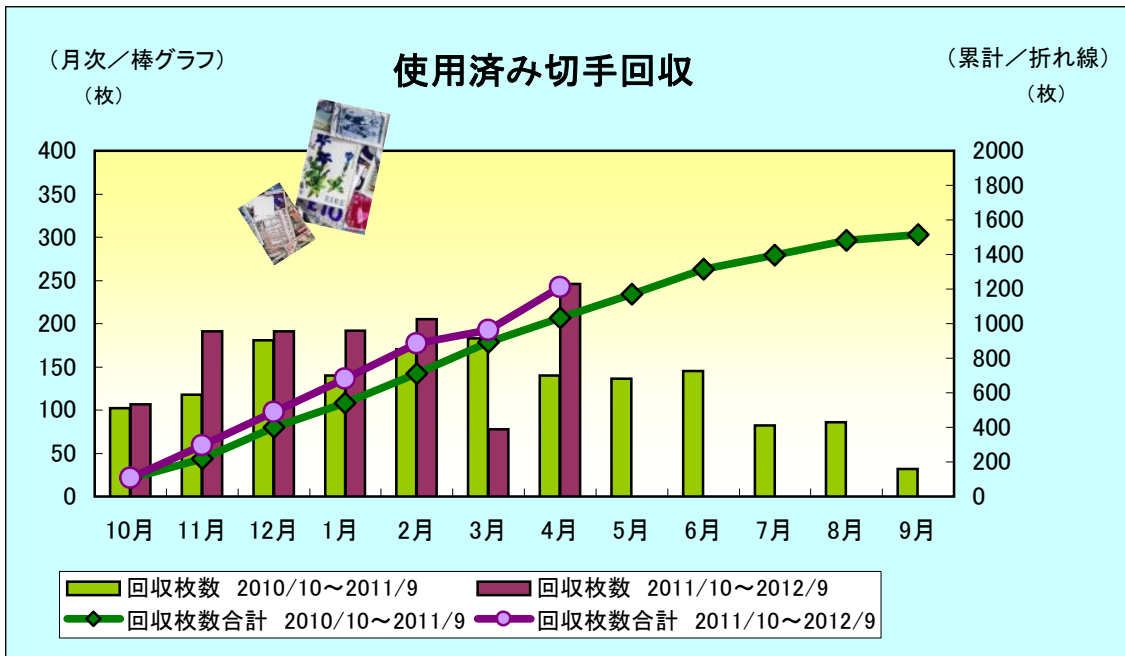
換金率: PETボトルキャップ
400個(約1kg) = 10円



考察:

引き続き、エコキャップの回収に、ご協力をお願いいたします。(事務局)

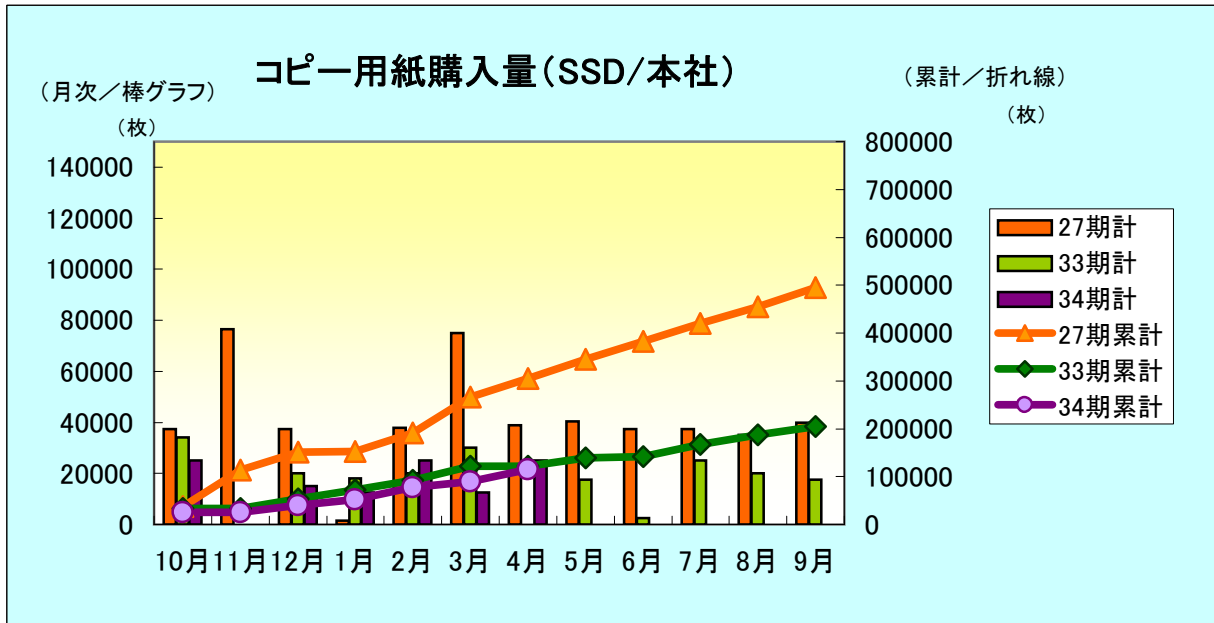
SSDグループ全社



考察:

封筒に貼ってある切手を回収しています、ご協力宜しくお願いします(^-^*)/
(事務局)

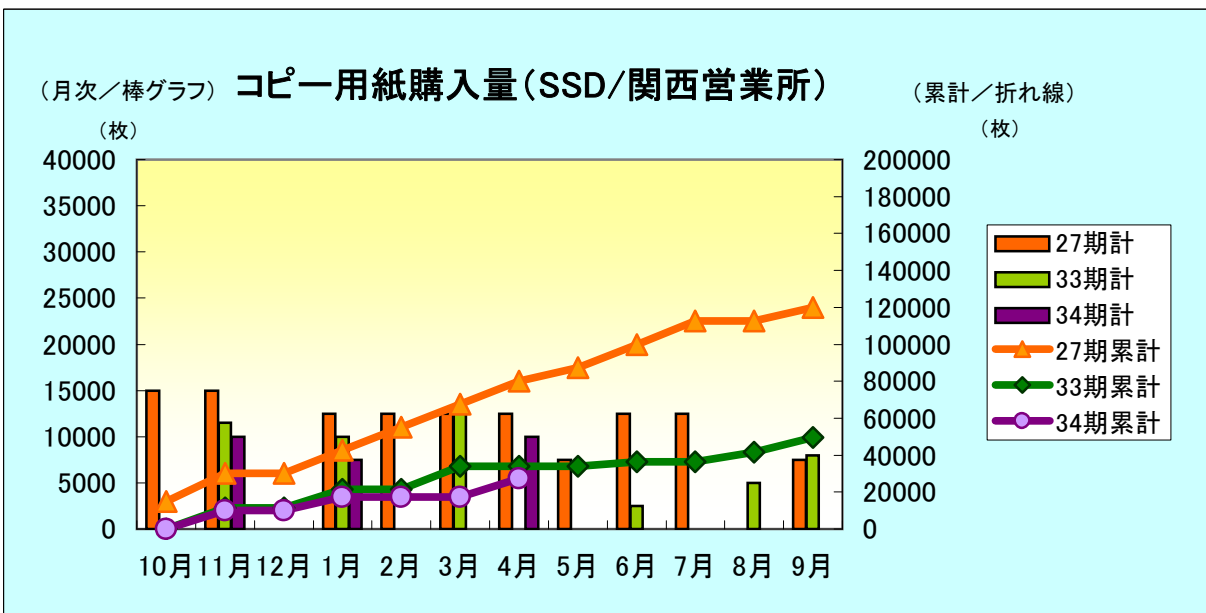
SSD(本社)



考察:

購入量を、年々減らすことが出来ております。
裏紙を上手に利用して、コピー用紙の削減に、ご協力をよろしくお願いいたします
(事務局)

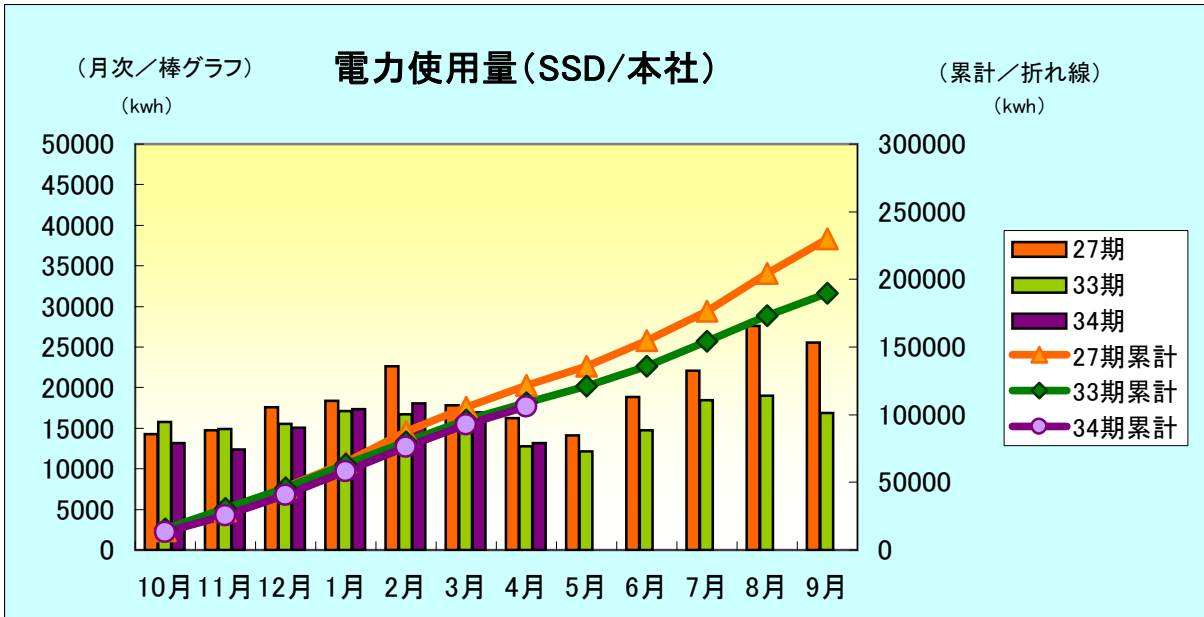
SSD(関西営業所)



考察:

34期は前年比より大幅増加しないよう、経過観測中です。
(事務局)

SSD(本社)

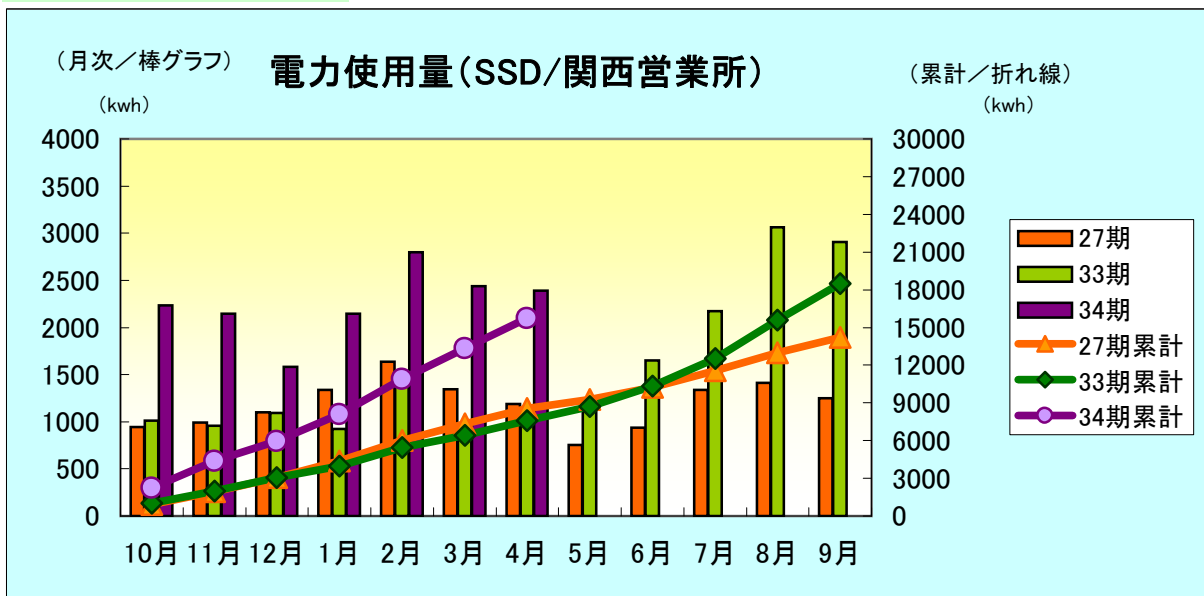


考察:

今年に入り、電力量が昨年を上回っています。
こまめな節電に、ご協力をよろしくお願いいたします。

(事務局)

SSD(関西営業所)

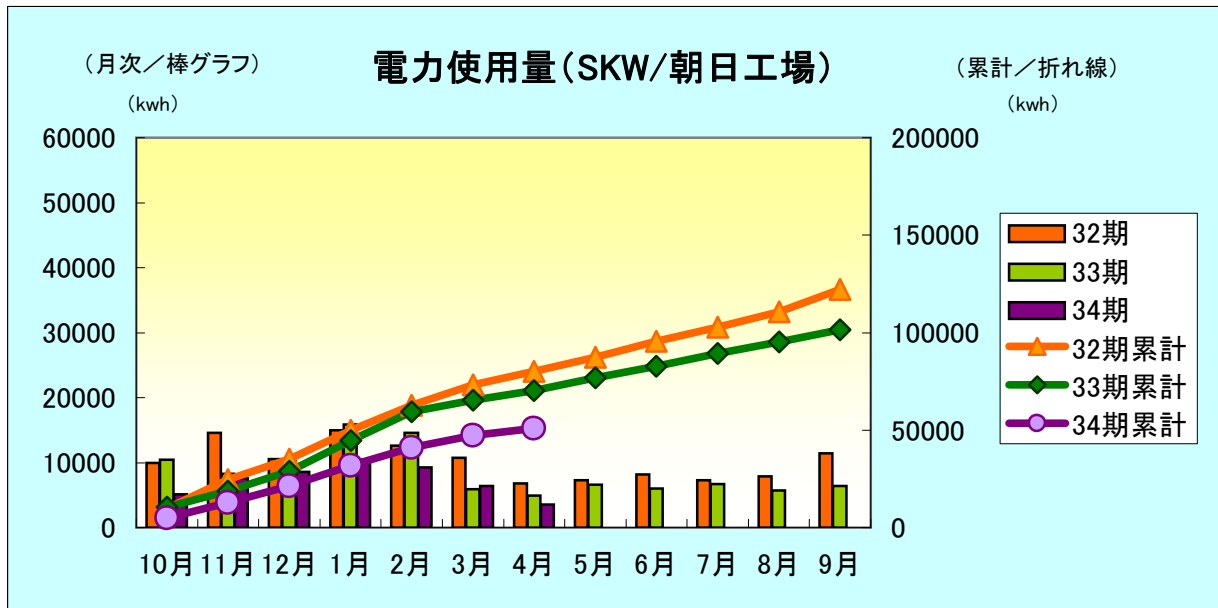


考察:

継続監視測定中

(事務局)

SKW(朝日工場)

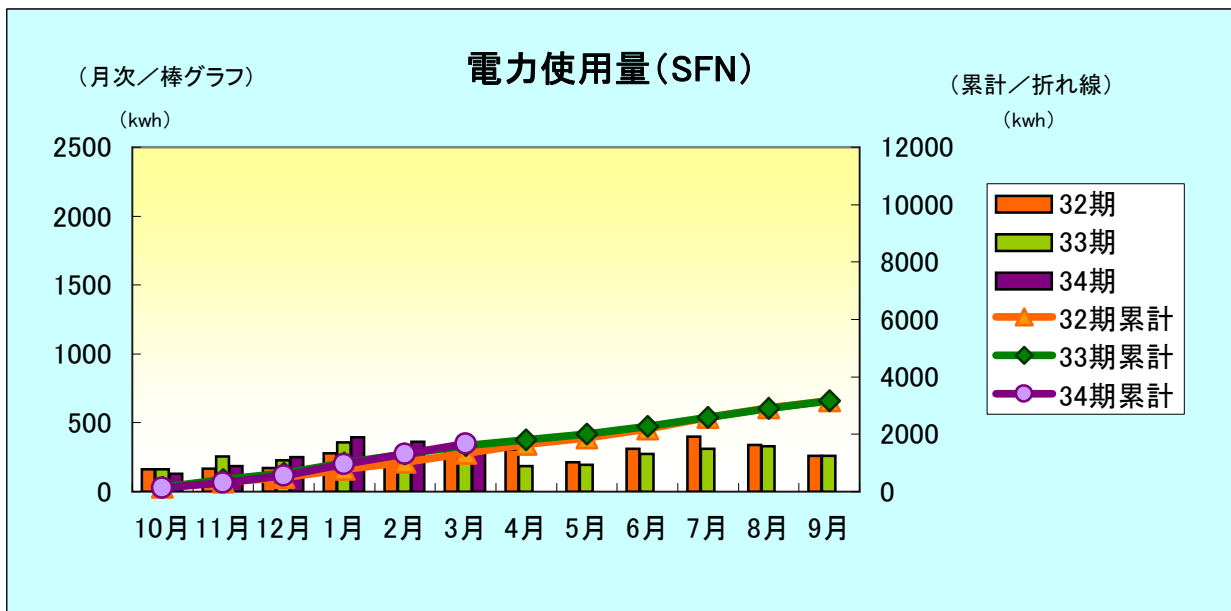


考察:

継続監視測定中

(事務局)

SFN



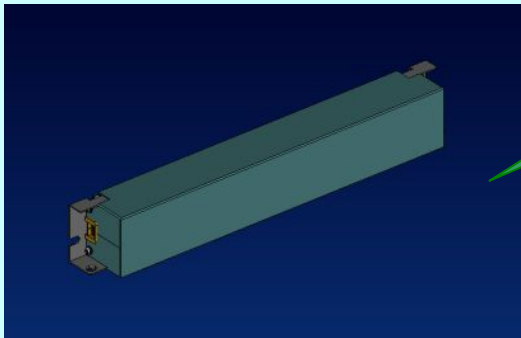
考察:

継続監視測定中

(事務局)

LED照明用電源の筐体設計

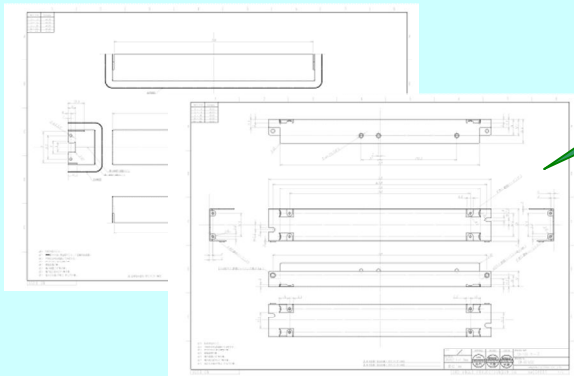
最近のLED電源において、オープンフレームの電源ではなくケースを含めた案件が増えています。その為、社内において筐体設計を行う機会が増えています。そこで、設計検討を3DCADにて行い業務の効率化を可能にし、CO2削減等の環境活動に貢献します。



3Dモデル作成

良いこと

- ・誰にでも分かりやすく問題点を見つけ易い。
- ・組み付け時の干渉チェックが可能。



2D図面化

良いこと

- ・3Dデータから直接2Dに落とし込みが可能。
- ・図面化が容易。



製品完成

その結果

- ・試作時の不具合の低減
- ・設計工数の低減

業務効率化によってCO2削減等の環境活動に貢献！

サンシン電気では、今後も製品設計の立場から環境に貢献できることを考え続けます。